

課長	係長	主査	係	合議
----	----	----	---	----

## 犬猫一時預かり事業 アセスメント票

### 【基本事項】

調査年月日	令和 年 月 日	担当者氏名	
利用者	フリガナ		生 年 月 日
	氏名	男 ・ 女	T ・ S ・ H 年 月 日 ( 歳 )
	住所	苫小牧市 町 丁目 番 号	電 話
介護保険	要介護度	要支援 ( ) 要介護 ( )	1. なし 2. 申請中
障がい手帳	1. なし		
	2. 身体障害者手帳 (障がい部位 )		
	3. 精神保健福祉手帳 (等級 1 2 3 )		
	4. 療育手帳 (等級 A B )		

### 【世帯の状況】

利用者対象要件	1. 入院等により、飼い主が“一時不在になる”ことで誰の支援も見込めず、ペットのお世話が困難になってしまう方。 2. 金銭問題等により、ペットホテル等の施設を利用できない方 3. その他社協会長が特に必要と認める方
家族構成	1. 単身世帯 2. 夫婦世帯 3. その他 ( )

### 【緊急連絡先】

氏名	住所	連絡先
氏名	住所	連絡先

### 【現在利用している相談機関】

1. なし
2. あり：地域支援包括センター ( ) 居宅介護支援事業所 ( ) 市役所 ( ) その他 ( )

### 【入院先】

入院期間 (見込み)
疾病等の内容

**【利用者の身体状況】**

四肢機能	1. 問題なし	2. 問題あり(	)		
視力	1. 普通	2. 弱い	3. 全盲(	)	
聴力	1. 普通	2. やや難聴	3. 難聴(	)	
歩行	1. 自立	2. 一部介助	3. 全介助(	)	
排泄	1. 自立	2. 一部介助	3. 全介助(	)	
意思疎通	1. 良好	2. 少々不自由	3. 不自由(配慮点等	)	
認知症	1. 無	2. 軽度	3. 中度	4. 重度(	)
疾病					

**【利用者の収入状況等（備考）】**

【ペットについて】

名前	性別	種類	年齢	大きさ
	メス・オス	犬 ・ 猫 ( )		小型 ・ 中型 ・ 大型 体重 kg
かかりつけの動物病院・担当獣医		飼育環境		
		屋外 ・ 屋内 〔飼育年数： 年〕		
性格	不妊措置		必須ワクチン接種	
	□済 □未 □不明		□済 ( ) □未 □不明	
病歴		病名・診断名		
□無 □有 (治療中・完治) □未治療				
使用薬剤・処置内容				
現在の健康状態				
<input type="checkbox"/> 元気がない <input type="checkbox"/> 息切れがある <input type="checkbox"/> 皮膚に異常がある <input type="checkbox"/> 歯が汚れている <input type="checkbox"/> くしゃみや咳が出る <input type="checkbox"/> 鼻水や鼻血が出る <input type="checkbox"/> 睡眠に変化がある <input type="checkbox"/> 体重に変化がある <input type="checkbox"/> 排泄物の色や臭い、量、かたさ等に変化がある      (具体的に： )				
普段食べているエサ・おやつ・頻度・量				
その他 散歩の頻度や配慮点				
ペットについての保険				

私のペット (写真添付)

## 犬・猫一時預かり事業 利用同意書

下記の内容をよく理解し、リスク等を確認・同意した上で「犬・猫一時預かり事業」の利用を依頼し、それを証するため署名押印します。

1. お伺いしたペットに関する注意事項、健康状態に変化があれば利用前に必ずお申し出ください。妊娠中または出産直後、手術直後、破壊癖、激しい攻撃性、あまりにも不衛生な状況などでお断りさせて頂く場合がございます。

2. ボランティアさんや当会職員は愛情・誠意をもって対応させていただきますが、「環境の変化」「閉塞感」「飼い主と離れる」と言った状況にストレスを感じ体調を崩す場合があります。

例

- ・ケージやキャリーケースに鼻や身体をこすりつけ擦り剥く、足をかけ出血する、嘔り付いて出血する。
- ・お預かり中、吠え続ける、鳴き続ける、暴れる等の極度の緊張や怯え等。
- ・食欲低下や下痢、嘔吐、鳴き続けによる声枯れ。

3. 上記以外に当会職員でお預かりが継続できないと判断した場合、お迎えをお願いしたり、緊急連絡先にご連絡する場合があります。

4. お預かり期間が過ぎてもご連絡が無く、当会からのご連絡にもお返事を頂けない場合、又何らかの理由により飼育が不可能になった場合、1週間を経過した時点でお預かりした動物の所有権を放棄したものとみなし、当会において相当な方法でお預かりした動物の処遇を決定させていただきます。

5. お預かり中の必要経費につきましては全て飼い主（利用者）にご負担いただきます。またペットの急病、怪我などの治療費も同様に飼い主にご負担いただきますが、慰謝料及び損害賠償等の請求に関しては対応いたしかねます。

6. お預かり中のペットの急病や持病による死亡、不慮の事故、天災等の不可抗力による逃亡・死亡などについて、当会やボランティアでの損害賠償等の責任を負いかねます。

7. ご帰宅後、緊張がほぐれて体調を崩す場合があります。数日は安静にしてください。

なお、ご帰宅後の病気や死亡、治療費や慰謝料、損害賠償等の請求に関しては一切の責任を負いかねます。

8. てんかん発作を起こしたことはありますか？  はい  いいえ

年 月 日

ご署名：  印